

コロラド州：小麦作柄と気象状況

2003年9月17日

2002年9月15日現在：

9月15日に終わる週の気象は、気温は多少下がったが平年を数度上回った。降水は0.5～5インチと地域により差があったが各地で記録された。全州での平均農作業可能日数は4.7日であった。土壌水分はかなり改善された。

2003年冬小麦の播種作業は順調に進捗しており、21%の圃場で播種が完了（昨年並同期：30%、平年：32%）、進捗状況は降雨の為平年より遅れている。

土壌水分：

| | Very Short | Short | Adequate | Surplus |
|-------------|------------|-------|----------|---------|
| Topsoil (%) | 22 | 25 | 52 | 1 |
| Subsoil (%) | 66 | 26 | 8 | 0 |

小麦進捗状況：

| | 2002 Crop | 2002 Crop | 2001 Crop |
|------------|-----------|-----------|-----------|
| Seeded (%) | 21 | 30 | 32 |

2001年産、2002年産の作付・収穫面積は次の通りである。

| | 作付面積 エーカー | 収穫面積 エーカー |
|-----------|-----------|------------|
| 2001年産冬小麦 | 2,350,000 | 2,000,000 |
| 2002年産冬小麦 | 2,350,000 | 1,650,000* |

*2002年8月1日 USDA 予想。

昨年の作付け品種のトップはArkon(23.5%)であり、2位にPrairie Red(13.9%)が続いていた。中西部にHard White Wheatの作付けを奨励する動きがあり、HWWの作付けには条件が付くが政府補助金も出される事から、2003年産の作付け品種の動向に興味を持たれる。

当該作柄レポートに関するご質問等は下記までにお問い合わせ致します。

小川正晃 : Email ogawa.max@omicnet.com